



平成 23 年 7 月 5 日

各 位

会 社 名：株式会社 fonfun

代表者名：代 表 取 締 役 社 長 林 和之

(JASDAQ コード番号：2323)

問合せ先：取締役執行役員経営管理部部長 八田 修三

(TEL：03-5357-0303)

(訂正)「平成 22 年 3 月期 第 1 四半期決算短信」の一部訂正に関するお知らせ

当社は、本日付別途開示しております「訂正有価証券報告書等の提出及び過年度決算短信の一部訂正に関するお知らせ」のとおり、平成 22 年 3 月期第 1 四半期決算短信の訂正内容が確定いたしましたので、お知らせいたします。

記

訂正を行う決算短信

「平成 22 年 3 月期 第 1 四半期決算短信」 (公表日) 平成 21 年 8 月 12 日

※訂正箇所が多岐にわたっており、正誤表による形式ではわかりづらくなることから、訂正後と訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には下線____を付して表示しております。

以上

(訂正後)

平成22年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年8月12日

上場会社名 株式会社fonfun

上場取引所 大

コード番号 2323

URL <http://www.fonfun.co.jp/>

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名)三浦浩之

問合せ先責任者 (役職名)取締役

(氏名)小松昌弘

TEL (03)5350-7800

四半期報告書提出予定日 平成21年8月13日

配当支払開始予定日

—

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	267	—	23	—	19	—	18	—
21年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年3月期第1四半期	8	88	—	—
21年3月期第1四半期	—	—	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	788	155	19.5	73 11
21年3月期	972	132	13.4	61 97

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 154百万円 21年3月期 130百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	— —	0 00	— —	0 00	0 00
22年3月期	— —				
22年3月期(予想)		0 00	— —	0 00	0 00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	590	—	20	—	20	—	20	—	9 47
通期	1,200	△57.0	50	—	50	—	50	—	23 68

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

※なお、前事業年度末において連結子会社が存在しなくなったため、今期より非連結となっております。よって、前期の非連結ベースでの開示をしておりません。

4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
〔(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕
- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無
- ② ①以外の変更 : 無
- (3) 発行済株式数（普通株式）
- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- | | | | |
|-------------|------------|--------|------------|
| 22年3月期第1四半期 | 2,146,720株 | 21年3月期 | 2,146,720株 |
|-------------|------------|--------|------------|
- ② 期末自己株式数
- | | | | |
|-------------|---------|--------|---------|
| 22年3月期第1四半期 | 38,910株 | 21年3月期 | 38,590株 |
|-------------|---------|--------|---------|
- ③ 期中平均株式数（四半期累計期間）
- | | | | |
|-------------|------------|-------------|------------|
| 22年3月期第1四半期 | 2,108,022株 | 21年3月期第1四半期 | 2,111,661株 |
|-------------|------------|-------------|------------|

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1、平成21年5月12日発表の個別業績予想は修正しておりません。上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は4ページ「【定性的情報・財務諸表等】 3. 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2、経営成績(累計)につきましては、前年同四半期は連結ベースで開示しておりましたが、前事業年度末において連結子会社が存在しなくなったため記載をしておりません。

【定性的情報・財務諸表】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、企業収益の悪化に伴う設備投資の減少、雇用情勢の悪化、個人所得の低下など依然として厳しい状況で推移しております。

当社においては前期に引続き「営業キャッシュ・フロー重視」、「事業ドメインを明確にして経営資源を集約する」を経営方針として経営を行ってまいりましたが、コンテンツの多角化や市場の成熟など厳しい環境となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における当社の業績は、売上高267百万円（前年同期比38.8%減）、営業利益23百万円（前年同期は連結営業損失117百万円）、経常利益19百万円（前年同期は連結経常損失120百万円）、四半期純利益18百万円（前年同期は連結四半期純損失264百万円）となりました。

事業別の業績は次のとおりであります。

当社は、携帯電話とパソコンによるインターネットユーザー向けに各種サービス、アプリケーション、コンテンツ及びソフトウェアの企画、製作、開発、配信、販売を行うインターネットサービスを行っております。各事業部門別の経営成績は次のとおりであります。

①リモートメール事業

当第1四半期連結累計期間において、当社の主力サイトである「リモートメール」では、引続き300円プランの充実や機能強化の一環としてグループメールサービスを開始し、携帯電話販売店舗における積極的な販促活動を実施し会員数増加に努めてまいりました。

又、「リモートメール」を応用した法人向けサービスにおいては、昨今の企業業績の悪化や設備投資の冷え込み等により一次的に会員数を減らす結果となりましたが、引続き大企業向けに営業活動を強化し顧客獲得に取り組んでまいりました。

上記の結果、リモートメール事業の売上高は187百万円（前年同期比19.8%増）となりました。

②コンテンツ事業

モバイルコンテンツを中心に新規に2つのコンテンツのサービスを開始いたしました。

その他一昨年より開始している香水販売サイトにおいては新たに販路を増やし売上向上に努めてまいりました。

上記の結果、コンテンツ事業の売上高は58百万円（前年同期比57.5%減）となりました。

③ソリューション事業

ブロードバンドコンテンツ配信大手を主要な顧客とするエンコード事業においては、国内大手ブロードバンド企業数社の統合及び子会社化などの環境変化により当初計画を下回る結果となりました。しかしながら、新規顧客を開拓すべく積極的な営業活動を実施してまいりました。

上記の結果、ソリューション事業の売上高は21百万円（前年同期比71.8%減）となりました。

※ なお、当第1四半期会計期間より連結財務諸表を作成しておりません。前年同四半期増減率（前年同四半期の金額）は連結ベースでの比較となり、参考値として記載しております。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は788百万円となり、前事業年度末に比べ184百万円の減少となりました。その主な要因は、流動資産における現金及び預金の143百万円の減少、固定資産における長期貸付金の減少240百万円、長期未収入金の増加337百万円等であります。

純資産は155百万円となり、前事業年度末に比べ22百万円の増加となっております。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は210百万円となりました。この主な要因は税引前四半期純利益が19百万円であったものの、（削除）、減価償却費6百万円、債務保証損失引当金の減少額207百万円、売上債権の減少額30百万円、未払費用の減少44百万円、仕入債務の減少12百万円等が発生したためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は144百万円となりました。この主な要因は、貸付金による支出3百万円、拘束性預金の増加150百万円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は61百万円となりました。この主な要因は短期借入金の増加82百万円、長期借入金の返済による支出20百万円等であります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年5月12日に公表しました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等に著しい変化が生じておらず、かつ、一時差異等の発生状況に大幅な変動がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期財務諸表】

四半期財務諸表につきましては、前第1四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年6月30日まで）は連結ベースで開示しておりましたが、前事業年度末において連結子会社が存在しなくなったため、当第1四半期累計期間（平成21年4月1日から平成21年6月30日まで）については連結財務諸表を作成していません。

よって、参考資料として前第1四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年6月30日）の四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書を開示いたしております。

(1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	161,502	304,550
売掛金	254,391	285,080
商品及び製品	5,975	8,454
繰延税金資産	32,503	32,503
短期貸付金	5,730	3,000
未収入金	31,922	42,613
その他	16,943	18,974
貸倒引当金	△35,346	△36,366
流動資産合計	473,621	658,811
固定資産		
有形固定資産	55,889	60,589
無形固定資産		
ソフトウェア	20,040	19,517
ソフトウェア仮勘定	二	二
その他	1,122	1,122
無形固定資産合計	21,162	20,639
投資その他の資産		
投資有価証券	146,744	141,712
長期貸付金	10,000	250,000
長期未収入金	1,535,884	1,198,403
その他	80,870	80,926
貸倒引当金	△1,535,884	△1,438,403
投資その他の資産合計	237,614	232,638
固定資産合計	314,666	313,867
資産合計	788,287	972,679
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,211	26,972
短期借入金	415,393	350,492
未払金	62,702	73,175
未払費用	11,369	54,995
未払法人税等	1,933	4,663
債務保証損失引当金	1,600	209,504
その他	31,732	23,281
流動負債合計	538,943	743,084

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
固定負債		
長期借入金	69,344	71,342
退職給付引当金	9,989	9,860
その他	14,704	15,828
固定負債合計	94,037	97,030
負債合計	632,981	840,115
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,191,105	2,191,105
資本剰余金	585,061	585,061
利益剰余金	<u>△2,449,651</u>	<u>△2,468,368</u>
自己株式	△172,740	△172,691
株主資本合計	<u>153,774</u>	<u>135,106</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	334	△4,468
評価・換算差額等合計	334	△4,468
新株予約権	1,197	1,925
純資産合計	<u>155,306</u>	<u>132,563</u>
負債純資産合計	<u>788,287</u>	<u>972,679</u>

(2) 【四半期損益計算書】

【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
売上高	267,458
売上原価	68,288
売上総利益	199,170
販売費及び一般管理費	
広告宣伝費	17,657
支払手数料	37,523
役員報酬	10,800
給料及び手当	56,899
地代家賃	10,914
その他	42,183
販売費及び一般管理費合計	175,979
営業利益	23,190
営業外収益	
受取利息	715
営業外収益合計	715
営業外費用	
支払利息	3,967
為替差損	101
その他	13
営業外費用合計	4,082
経常利益	19,824
特別利益	
子会社整理損失見積修正額	8,143
退職給付費用見積修正額	3,330
貸倒引当金戻入額	1,419
その他	728
特別利益合計	13,622
特別損失	
特別退職金	3,661
子会社整理損	2,900
不正事件関連損失	7,595
特別損失合計	14,157
税引前四半期純利益	19,290
法人税、住民税及び事業税	572
法人税等合計	572
四半期純利益	18,717

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	19,290
減価償却費	6,561
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	214,480
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	129
受取利息及び受取配当金	△715
支払利息	3,967
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	△207,904
売上債権の増減額 (△は増加)	30,688
たな卸資産の増減額 (△は増加)	2,479
前払費用の増減額 (△は増加)	1,239
未払金の増減額 (△は減少)	△10,472
未払費用の増減額 (△は減少)	△44,991
未払消費税等の増減額 (△は減少)	6,231
仕入債務の増減額 (△は減少)	△12,760
その他	△213,832
小計	△205,609
利息及び配当金の受取額	1,904
利息の支払額	△3,172
法人税等の支払額	△3,302
営業活動によるキャッシュ・フロー	△210,180
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△618
無形固定資産の取得による支出	△1,765
投資有価証券の売却による収入	10,790
敷金及び保証金の回収による収入	180
敷金及び保証金の差入による支出	△124
貸付けによる支出	△3,463
貸付金の回収による収入	750
拘束性預金の増減	△150,024
投資活動によるキャッシュ・フロー	△144,276
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	82,283
長期借入金の返済による支出	△20,851
自己株式の取得による支出	△48
財務活動によるキャッシュ・フロー	61,382
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△293,073
現金及び現金同等物の期首残高	304,550
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,477

「参考資料」

(4) 【前第1四半期連結損益計算書】

【前第1四半期連結累計期間】

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
区分	金額(千円)	
I 売上高		688,958
II 売上原価		377,296
売上総利益		311,661
III 販売費及び一般管理費		
1 広告宣伝費	54,485	
2 販売促進費	25,683	
3 貸倒引当金繰入額	1,628	
4 役員報酬	18,300	
5 給与手当	114,646	
6 地代家賃	29,993	
7 支払手数料	70,822	
8 その他	113,846	429,406
営業損失(△)		△117,744
IV 営業外収益		
1 受取利息	800	
2 受取配当金	952	
3 その他	1,071	2,823
V 営業外費用		
1 支払利息	2,344	
2 為替差損	2,332	
3 持分法による投資損失	650	
4 その他	649	5,977
経常損失(△)		△120,898
VI 特別損失		
1 不正事件関連損失	140,700	140,700
税金等調整前四半期純損失(△)		△261,598
法人税、住民税及び事業税	2,747	2,747
四半期純損失(△)		△264,345

(5) 【前第1四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	<u>△261,598</u>
減価償却費	33,120
貸倒引当金の増減額(△は減少)	<u>141,425</u>
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,281
受取利息及び受取配当金	△1,752
支払利息	2,344
持分法による投資損益(△は益)	650
売上債権の増減額(△は増加)	121,660
たな卸資産の増減額(△は増加)	12,366
前渡金の増減額(△は増加)	<u>374</u>
前払費用の増減額(△は増加)	9,642
未収入金の増減額(△は増加)	<u>△157,057</u>
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△21,972
未払金の増減額(△は減少)	29,156
未払費用の増減額(△は減少)	6,492
未払消費税等の増減額(△は減少)	10,978
仕入債務の増減額(△は減少)	△32,708
その他の流動負債の増減額(△は減少)	29,073
その他	697
小計	△ 78,388
利息及び配当金の受取額	2,016
利息の支払額	△2,182
法人税等の支払額	△ 7,199
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 85,754

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
区分	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 4,662
無形固定資産の取得による支出	△20,327
敷金及び保証金の回収による収入	25,844
敷金及び保証金の差入による支出	△13,120
貸付金の回収による収入	30,196
投資活動によるキャッシュ・フロー	17,930
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,347
長期借入金の返済による支出	△22,504
自己株式の取得による支出	△ 236
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 19,393
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,830
V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△89,047
VI 現金及び現金同等物の期首残高	889,489
VII 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△17,537
VIII 現金及び現金同等物の四半期末残高	782,903

(6) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(訂正前)

平成22年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年8月12日

上場会社名 株式会社fonfun

上場取引所 大

コード番号 2323

URL <http://www.fonfun.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三浦浩之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 小松昌弘

TEL (03) 5350-7800

四半期報告書提出予定日 平成21年8月13日 配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	267	—	9	—	6	—	12	—
21年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年3月期第1四半期	6	08	—	—
21年3月期第1四半期	—	—	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	1,256	630	50.1	298 40
21年3月期	1,238	613	49.4	290 02

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 628百万円 21年3月期 611百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	— —	0 00	— —	0 00	0 00
22年3月期	— —	— —	— —	— —	— —
22年3月期(予想)	— —	0 00	— —	0 00	0 00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	590	—	20	—	20	—	20	—	9 47
通期	1,200	△57.0	50	—	50	—	50	—	23 68

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

※なお、前事業年度末において連結子会社が存在しなくなったため、今期より非連結となっております。よって、前期の非連結ベースでの開示をしておりません。

4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
〔(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕
- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無
- ② ①以外の変更 : 無
- (3) 発行済株式数（普通株式）
- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- | | | | |
|-------------|------------|--------|------------|
| 22年3月期第1四半期 | 2,146,720株 | 21年3月期 | 2,146,720株 |
|-------------|------------|--------|------------|
- ② 期末自己株式数
- | | | | |
|-------------|---------|--------|---------|
| 22年3月期第1四半期 | 38,910株 | 21年3月期 | 38,590株 |
|-------------|---------|--------|---------|
- ③ 期中平均株式数（四半期累計期間）
- | | | | |
|-------------|------------|-------------|------------|
| 22年3月期第1四半期 | 2,108,022株 | 21年3月期第1四半期 | 2,111,661株 |
|-------------|------------|-------------|------------|

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1、平成21年5月12日発表の個別業績予想は修正しておりません。上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は4ページ「【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2、経営成績(累計)につきましては、前年同四半期は連結ベースで開示しておりましたが、前事業年度末において連結子会社が存在しなくなったため記載をしておりません。

【定性的情報・財務諸表】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、企業収益の悪化に伴う設備投資の減少、雇用情勢の悪化、個人所得の低下など依然として厳しい状況で推移しております。

当社においては前期に引続き「営業キャッシュ・フロー重視」、「事業ドメインを明確にして経営資源を集約する」を経営方針として経営を行ってまいりましたが、コンテンツの多角化や市場の成熟など厳しい環境となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における当社の業績は、売上高267百万円（前年同期比38.8%減）、営業利益9百万円（前年同期は連結営業損失117百万円）、経常利益6百万円（前年同期は連結経常損失120百万円）、四半期純利益12百万円（前年同期は連結四半期純損失123百万円）となりました。

事業別の業績は次のとおりであります。

当社は、携帯電話とパソコンによるインターネットユーザー向けに各種サービス、アプリケーション、コンテンツ及びソフトウェアの企画、製作、開発、配信、販売を行うインターネットサービスを行っております。各事業部門別の経営成績は次のとおりであります。

①リモートメール事業

当第1四半期連結累計期間において、当社の主力サイトである「リモートメール」では、引続き300円プランの充実や機能強化の一環としてグループメールサービスを開始し、携帯電話販売店舗における積極的な販促活動を実施し会員数増加に努めてまいりました。

又、「リモートメール」を応用した法人向けサービスにおいては、昨今の企業業績の悪化や設備投資の冷え込み等により一次的に会員数を減らす結果となりましたが、引続き大企業向けに営業活動を強化し顧客獲得に取り組んでまいりました。

上記の結果、リモートメール事業の売上高は187百万円（前年同期比19.8%増）となりました。

②コンテンツ事業

モバイルコンテンツを中心に新規に2つのコンテンツのサービスを開始いたしました。

その他一昨年より開始している香水販売サイトにおいては新たに販路を増やし売上向上に努めてまいりました。

上記の結果、コンテンツ事業の売上高は58百万円（前年同期比57.5%減）となりました。

③ソリューション事業

ブロードバンドコンテンツ配信大手を主要な顧客とするエンコード事業においては、国内大手ブロードバンド企業数社の統合及び子会社化などの環境変化により当初計画を下回る結果となりました。しかしながら、新規顧客を開拓すべく積極的な営業活動を実施してまいりました。

上記の結果、ソリューション事業の売上高は21百万円（前年同期比71.8%減）となりました。

※ なお、当第1四半期会計期間より連結財務諸表を作成しておりません。前年同四半期増減率（前年同四半期の金額）は連結ベースでの比較となり、参考値として記載しております。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は1,256百万円となり、前事業年度末に比べ17百万円の減少となりました。その主な要因は、流動資産における現金及び預金の143百万円の減少、長期未収入金の増加121百万円等であります。

純資産は630百万円となり、前事業年度末に比べ16百万円の増加となっております。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は0百万円となりました。この主な要因は税引前四半期純利益が13百万円であったものの、増加要因として、減価償却費14百万円、売上債権の減少額30百万円、未払費用の減少44百万円、仕入債務の減少12百万円等が発生したためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は353百万円となりました。この主な要因は、貸付金による支出212百万円、拘束性預金の増加150百万円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は61百万円となりました。この主な要因は短期借入金の増加82百万円、長期借入金の返済による支出20百万円等であります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年5月12日に公表しました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等に著しい変化が生じておらず、かつ、一時差異等の発生状況に大幅な変動がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期財務諸表】

四半期財務諸表につきましては、前第1四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年6月30日まで）は連結ベースで開示しておりましたが、前事業年度末において連結子会社が存在しなくなったため、当第1四半期累計期間（平成21年4月1日から平成21年6月30日まで）については連結財務諸表を作成していません。

よって、参考資料として前第1四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年6月30日）の四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書を開示いたしております。

(1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	161,502	304,550
売掛金	254,391	285,080
商品及び製品	5,975	8,454
繰延税金資産	32,503	32,503
短期貸付金	5,730	3,000
未収入金	31,922	42,613
その他	16,943	18,974
貸倒引当金	△35,346	△36,366
流動資産合計	473,621	658,811
固定資産		
有形固定資産	87,972	97,256
無形固定資産		
ソフトウェア	79,273	81,950
ソフトウェア仮勘定	161,000	161,000
その他	1,122	1,122
無形固定資産合計	241,395	244,072
投資その他の資産		
投資有価証券	152,708	147,676
長期貸付金	219,500	250,000
長期未収入金	1,018,684	896,703
その他	80,870	80,926
貸倒引当金	△1,018,684	△1,136,703
投資その他の資産合計	453,079	238,603
固定資産合計	782,447	579,932
資産合計	1,256,068	1,238,743

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,211	26,972
短期借入金	415,393	350,492
未払金	62,702	73,175
未払費用	11,369	54,995
未払法人税等	1,933	4,663
その他	26,246	18,083
流動負債合計	531,857	528,380
固定負債		
長期借入金	69,344	71,342
退職給付引当金	9,989	9,860
その他	14,704	15,828
固定負債合計	94,037	97,030
負債合計	625,895	625,411
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,191,105	2,191,105
資本剰余金	585,061	585,061
利益剰余金	△1,974,784	△1,987,599
自己株式	△172,740	△172,691
株主資本合計	628,641	615,875
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	334	△4,468
評価・換算差額等合計	334	△4,468
新株予約権	1,197	1,925
純資産合計	630,173	613,332
負債純資産合計	1,256,068	1,238,743

(2) 【四半期損益計算書】

【第 1 四半期累計期間】

(単位：千円)

	当第 1 四半期累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 6 月30日)
売上高	267,458
売上原価	76,071
売上総利益	191,386
販売費及び一般管理費	
広告宣伝費	23,371
支払手数料	37,523
役員報酬	10,800
給料及び手当	56,899
地代家賃	10,914
その他	42,183
販売費及び一般管理費合計	181,693
営業利益	9,693
営業外収益	
受取利息	715
営業外収益合計	715
営業外費用	
支払利息	3,967
為替差損	101
その他	13
営業外費用合計	4,082
経常利益	6,326
特別利益	
子会社整理損失見積修正額	8,143
退職給付費用見積修正額	3,330
貸倒引当金戻入額	1,419
その他	728
特別利益合計	13,622
特別損失	
特別退職金	3,661
子会社整理損	2,900
特別損失合計	6,561
税引前四半期純利益	13,388
法人税、住民税及び事業税	572
法人税等合計	572
四半期純利益	12,815

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

		当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益		13,388
減価償却費		14,344
貸倒引当金の増減額 (△は減少)		△1,019
退職給付引当金の増減額 (△は減少)		129
受取利息及び受取配当金		△715
支払利息		3,967
売上債権の増減額 (△は増加)		30,688
たな卸資産の増減額 (△は増加)		2,479
前払費用の増減額 (△は増加)		1,239
未払金の増減額 (△は減少)		△10,472
未払費用の増減額 (△は減少)		△44,991
未払消費税等の増減額 (△は減少)		5,945
仕入債務の増減額 (△は減少)		△12,760
その他		1,667
小計		3,890
利息及び配当金の受取額		1,904
利息の支払額		△3,172
法人税等の支払額		△3,302
営業活動によるキャッシュ・フロー		△680
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出		△618
無形固定資産の取得による支出		△1,765
投資有価証券の売却による収入		10,790
敷金及び保証金の回収による収入		180
敷金及び保証金の差入による支出		△124
貸付けによる支出		△212,963
貸付金の回収による収入		750
拘束性預金の増減		△150,024
投資活動によるキャッシュ・フロー		△353,776
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)		82,283
長期借入金の返済による支出		△20,851
自己株式の取得による支出		△48
財務活動によるキャッシュ・フロー		61,382
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		△293,073
現金及び現金同等物の期首残高		304,550
現金及び現金同等物の四半期末残高		11,477

「参考資料」

(4) 【前第1四半期連結損益計算書】

【前第1四半期連結累計期間】

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
区分	金額(千円)	
I 売上高		688,958
II 売上原価		377,296
売上総利益		311,661
III 販売費及び一般管理費		
1 広告宣伝費	54,485	
2 販売促進費	25,683	
3 貸倒引当金繰入額	1,628	
4 役員報酬	18,300	
5 給与手当	114,646	
6 地代家賃	29,993	
7 支払手数料	70,822	
8 その他	113,846	429,406
営業損失(△)		△117,744
IV 営業外収益		
1 受取利息	800	
2 受取配当金	952	
3 その他	1,071	2,823
V 営業外費用		
1 支払利息	2,344	
2 為替差損	2,332	
3 持分法による投資損失	650	
4 その他	649	5,977
経常損失(△)		△120,898
税金等調整前四半期純損失(△)		<u>△120,898</u>
法人税、住民税及び事業税	2,747	2,747
四半期純損失(△)		<u>△123,645</u>

(5) 【前第1四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	<u>△120,898</u>
減価償却費	33,120
貸倒引当金の増減額(△は減少)	<u>725</u>
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,281
受取利息及び受取配当金	△1,752
支払利息	2,344
持分法による投資損益(△は益)	650
売上債権の増減額(△は増加)	121,660
たな卸資産の増減額(△は増加)	12,366
前渡金の増減額(△は増加)	<u>△140,325</u>
前払費用の増減額(△は増加)	9,642
未収入金の増減額(△は増加)	<u>△16,357</u>
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△21,972
未払金の増減額(△は減少)	29,156
未払費用の増減額(△は減少)	6,492
未払消費税等の増減額(△は減少)	10,978
仕入債務の増減額(△は減少)	△32,708
その他の流動負債の増減額(△は減少)	29,073
その他	697
小計	△ 78,388
利息及び配当金の受取額	2,016
利息の支払額	△2,182
法人税等の支払額	△ 7,199
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 85,754

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
区分	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 4,662
無形固定資産の取得による支出	△20,327
敷金及び保証金の回収による収入	25,844
敷金及び保証金の差入による支出	△13,120
貸付金の回収による収入	30,196
投資活動によるキャッシュ・フロー	17,930
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,347
長期借入金の返済による支出	△22,504
自己株式の取得による支出	△ 236
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 19,393
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,830
V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△89,047
VI 現金及び現金同等物の期首残高	889,489
VII 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△17,537
VIII 現金及び現金同等物の四半期末残高	782,903

(6) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。